

第77回奈良CBC練習会ハンド 2013-06-20

<p>No. 1</p> <p>♠ 3 ♥ 854 ♦ K8 ♣ KQJ9652</p> <p>♠ AQ10876 ♥ A7 ♦ A ♣ A843</p> <p>♠ K9 ♥ Q1092 ♦ QJ7532 ♣ 7</p> <p>♠ J542 ♥ KJ63 ♦ 10964 ♣ 10</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ AKQ962 ♥ 8643 ♦ 2 ♣ 84</p> <p>♠ J1053 ♥ Q ♦ AQJ983 ♣ 92</p> <p>♠ 4 ♥ KJ952 ♦ 54 ♣ A7653</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S</p> <p>♠ 87 ♥ A107 ♦ K1076 ♣ KQJ10</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ QJ862 ♥ 94 ♦ 92 ♣ AKQ4</p> <p>♠ A4 ♥ KQ103 ♦ J865 ♣ 986</p> <p>♠ 1073 ♥ AJ872 ♦ Q743 ♣ 5</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S</p> <p>♠ K95 ♥ 65 ♦ AK10 ♣ J10732</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ Q964 ♥ A109765 ♦ 64 ♣ A</p> <p>♠ KJ32 ♥ J4 ♦ AK985 ♣ J9</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p> <p>♠ 5 ♥ K832 ♦ 10 ♣ Q876542</p> <p>♠ A1087 ♥ Q ♦ QJ732 ♣ K103</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ A1052 ♥ 4 ♦ J94 ♣ QJ952</p> <p>♠ QJ83 ♥ Q83 ♦ K8 ♣ K1063</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S</p> <p>♠ 64 ♥ AK1065 ♦ AQ1053 ♣ 4</p> <p>♠ K97 ♥ J972 ♦ 762 ♣ A87</p>
<p>No. 6</p> <p>♠ QJ6 ♥ J75 ♦ AJ982 ♣ AQ</p> <p>♠ 3 ♥ 10982 ♦ 543 ♣ J7532</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S</p> <p>♠ 92 ♥ AKQ ♦ K107 ♣ K10964</p> <p>♠ AK108754 ♥ 643 ♦ Q6 ♣ 8</p>	<p>No. 7</p> <p>♠ A6 ♥ 97 ♦ AJ103 ♣ A9862</p> <p>♠ K75 ♥ QJ832 ♦ 98 ♣ 1053</p> <p>♠ Q9842 ♥ K104 ♦ 752 ♣ K7</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p> <p>♠ J103 ♥ A65 ♦ KQ64 ♣ QJ4</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ 72 ♥ 9752 ♦ J108 ♣ Q942</p> <p>♠ K3 ♥ KQ104 ♦ AK753 ♣ 103</p> <p>♠ QJ1096 ♥ AJ83 ♦ 92 ♣ J5</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p> <p>♠ A854 ♥ 6 ♦ Q64 ♣ AK876</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ J102 ♥ A ♦ KQ10762 ♣ 865</p> <p>♠ 9 ♥ 109852 ♦ AJ9843 ♣ 7</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S</p> <p>♠ AK53 ♥ KQ6 ♦ 5 ♣ KQJ92</p> <p>♠ Q8764 ♥ J743 ♦ — ♣ A1043</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ 7642 ♥ KQ73 ♦ K6 ♣ Q95</p> <p>♠ 105 ♥ 95 ♦ QJ842 ♣ 10863</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p> <p>♠ AKQ83 ♥ 84 ♦ 1073 ♣ KJ4</p> <p>♠ J9 ♥ AJ1062 ♦ A95 ♣ A72</p>
<p>No. 11</p> <p>♠ AK95 ♥ — ♦ K1095 ♣ AKQ93</p> <p>♠ J3 ♥ AK876 ♦ AQ84 ♣ J2</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p> <p>♠ 1076 ♥ Q43 ♦ J63 ♣ 10764</p> <p>♠ Q842 ♥ J10952 ♦ 72 ♣ 85</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ 92 ♥ A974 ♦ AKJ4 ♣ AJ10</p> <p>♠ J753 ♥ J105 ♦ 873 ♣ 974</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S</p> <p>♠ 4 ♥ KQ832 ♦ Q652 ♣ KQ6</p> <p>♠ AKQ1086 ♥ 6 ♦ 109 ♣ 8532</p>	<p>No. 13</p> <p>♠ 8762 ♥ AQJ54 ♦ 93 ♣ 53</p> <p>♠ AQ ♥ 9 ♦ KQ7542 ♣ AK109</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p> <p>♠ KJ54 ♥ K10 ♦ 106 ♣ QJ876</p> <p>♠ 1093 ♥ 87632 ♦ AJ8 ♣ 42</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ — ♥ 98752 ♦ AKQJ5 ♣ K107</p> <p>♠ AKJ954 ♥ KJ4 ♦ 84 ♣ 82</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p> <p>♠ 10632 ♥ Q103 ♦ 10 ♣ AQJ85</p> <p>♠ Q87 ♥ A6 ♦ 97632 ♣ 943</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ Q106 ♥ 875 ♦ 63 ♣ AKJ107</p> <p>♠ 4 ♥ 64 ♦ AKJ10 ♣ 942</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S</p> <p>♠ K75 ♥ AQJ ♦ 875 ♣ 9654</p> <p>♠ AJ9832 ♥ K10932 ♦ Q ♣ 8</p>

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ 3			
♥ 854			
♦ K8			
♣ KQJ9652			
♠ AQ10876		♠ K9	
♥ A7		♥ Q1092	
♦ A		♦ QJ7532	
♣ A843		♣ 7	
		♠ J542	
		♥ KJ63	
		♦ 10964	
		♣ 10	

N	E	S	W
3♣	P	P	X
P	3♦	P	3♠
P	4♠	end	

Nの3♣のPreemptive OPに対して、Wはダブルを掛け、Eの3♦のあと、Wは3♠をビッドし、Eは♠が2枚ながらK9であり、8hcpあるので4♠にレイズする。

4♠/W OL: ♣K Declarerはハンドの♣Aで勝つ。Declarerで考えると、ウイナーは♠6♥1♦1♣1の9個で4メイクには1個不足だが、♣をダミーでラフすれば1個増えるので4メイクは確実と考えられる。但し、注意すべき点がある。ビッドからNの♣は7枚の可能性が高く、Sの♣は

1枚と推定される。2トリック目に♣を出してダミーの♠9でラフして、Sに♠Jでオーバーラフされて、♣を逆狩りされると1ダウンになる。解決策はあるか？安全プレーがある！♣の2巡目を♠Kでラフし、♦Aでハンドに戻り、♣を出してダミーの♣9でラフするプレーである。これはSの♣Jでオーバーラフされても4♠は安泰である(♠6♥1♦1♣1♠ラフの計10個)。♠Kでラフの後、直ぐ♣を集めるのは♠Jを確実に捕まえることが出来ないと4メイク出来ない。

メイクがほぼ確実なハンドのプレーでは最悪のケースを念頭にプレーを組み立てる。

No. 2

♠ AKQ962			
♥ 8643			
♦ 2			
♣ 84			
♠ J1053		♠ 4	
♥ Q		♥ KJ952	
♦ AQJ983		♦ 54	
♣ 92		♣ A7653	
		♠ 87	
		♥ A107	
		♦ K1076	
		♣ KQJ10	

N	E	S	W
	P	1♦	P
1♠	P	1NT	P
2♠	P	2NT	P
3♠	P	P(4♠) end	

(3NT)

SのハンドでNの2♠にパスするか2NTをビッドするかはどちらが良いとは言えない。好みの問題？

NはSの2NTに対してはパスすることは難しく、3♠か3NTをビッドすることになる。ウイナーは♠だけなので3♠が普通。3NTは♠が6(5)個勝てるとしてのギャンブルの意味合い高い。

Nの3♠に対してはSは強気に4♠をビッドするペアーもある(Nに♠6枚と11hcp位を期待して)。

3♠/N OL: ♦5→♦K→♦A→♦2 ♦QのリターンをDeclarerはハンドでラフ、♠A♠Kと勝つとEがショウアウトし、♠4-1の分かれ判明。ハンドから♣8を出し♣Aを追い出しに行く。Eは2巡目に勝ち、♥5を出す。Declarerはダミーの♥Aで勝ち、♣Qを引きWがラフすればオーバーラフして♣を出してWに負に行き、Wが♦を出して来るのでこれをラフし、♥を出してEに負ける。

この段階でEの残りが♥3枚か♥2枚と♣1枚かになっているので1ダウンか2ダウンになる。但し、このプレー中、Eが♣の最初に♣Aを勝つと3メイクの可能性が生じる。尚、♦5のOLにダミーから♦10を引いたらどうなるか？……

3NT/S OL: ♦Q Declarerは3メイクの成算は無いが♠で5~6個勝てれば可能性ありと考え、1巡目はダック、2巡目を勝ち、♣Kを出して♣Aを追い出しに行く。♣Aが2巡目も出て来ない時は、♣を続けずに♠8を出しWから♠の何が出てもそのままダミーから♠2を出す(♠が4-1の別れに備える)。このプレーでこのハンドは3~4メイクする(♦♥の分かれ方が好都合になっていた)。

No. 3

♠ QJ862			
♥ 94			
♦ 92			
♣ AKQ4			
♠ A4		♠ 1073	
♥ KQ103		♥ AJ872	
♦ J865		♦ Q743	
♣ 986		♣ 5	
		♠ K95	
		♥ 65	
		♦ AK10	
		♣ J10732	

N	E	S	W
		P	P
1♠	P	2♣	P
2♦	P	3♠	P
4♠		(4♠)	
		end	

(P)

最初パスしたSのDrury 2♣のレスポンスにNのハンドは12hcpながら絵札が♠と♣に集中しているハンドなので、普通のオープンハンドを示す2♦をビッドする(ペアーの約束によっては異なるレスポンスあり)。これに対してSの3回目のビッドは4♠と3♠に分かれるかも知れない。この辺はペアーの呼吸の問題。

4♠/N OL: ♣5 Declarerから見ると♠1♥2のルーザーで済めば4メイクは容易と考えられる。OLを♣Aで勝ち♠Jを出して♣Aに負ける。♠Aで勝ったWは何を返すか？ OLの♣5は

何か？ ♠54の2枚か♣5のシングルトンと推定できる。Eの♣が2枚なら(Nは3枚)この4♠は落ちそうにない(トリックとしては♣5♦2♠4)。♣5のシングルトンに賭けて、♣8を返すとEはラフする。Eから見てこのコントラクトを落とすには、♥で2個勝てるかどうかにある。Declarerには多くても♥と♦は5枚しかなく、若し♥KX(X)があるとしても♣を集めた後、ダミーの♣でハンドの赤いスーツを2枚(♣が3枚の時)捨てられるので♥Aしか勝てない。そこでEは♥Aを取り、Wに♥Kを期待するのが考えたディフェンスプレーと云える。Wが♥Kで勝ち♣が返ってくれば2ダウンになる。Defenceの双方でのハンドの推理がポイント。

No. 4

♠ Q964		♠ A1087
♥ A109765		♥ Q
♦ 64		♦ QJ732
♣ A		♣ K103
♠ KJ32		♠ 5
♥ J4		♥ K832
♦ AK985		♦ 10
♣ J9		♣ Q876542

	N	
W	+	E
	S	

N	E	S	W
			1♦
1♥	X	2♥	2♣
3♥	3♠	4♥	4♣
???		End	

Wが1♦でオープンしNが1♥のOCを掛けると、Eはダブル(♠を示すネガティブダブル)、以後♥と♠の競り合いになり4~5の代で決まる(5の代にはペナルティダブルが掛かりそう)。一方、NがOCをしないとスナリと4♣/Eになる(右)。

N	E	S	W
			1♦
P	1♠	P	2♣
P	4♣		end

4♣/W OL: ♣A 続いて♥Aを勝ち、♥7を続け、ダミーでラフ。Declarerは♠のルーザーを1個に出来れば(♠が3-2の分かれなら良い)4メイクは固いので、

♠Aで勝ち、♠10を出すとSがショウアウトして♠が4-1の別れが判明するが、**ここでのプレー方針が大切**。♠10をそのまま流し、Nの♠Qに勝たせる(Nが♥を出して来てもダミーでラフ出来るので心配がない)。この後Wに入れば♠を集めて♦と♣Kを勝てば4メイクする。なお、♠の2巡目にSが♠Lowをフォローした場合にも、♠10のまま流すのが**Sの♠が4枚にも対応できる良いプレーです**。4♣/E OL: ♦10 ダミーの♦Aで勝ち、♠2を引きハンドの♠Aに入り、上記と類似のプレーで4メイク。5♥X/N OL: ♠A 続いて♦3 or♦Q 更に♦を続け、Declarerはダミーでラフ、♣Aでハンドに戻り、♠を出して負けに行く。この後、♠をダミーで2回ラフ出来るので2ダウン。Defenceによっては1ダウンで済む。

No. 5

♠ A1052		♠ 64
♥ 4		♥ AK1065
♦ J94		♦ AQ1053
♣ QJ952		♣ 4
♠ QJ83		♠ K97
♥ Q83		♥ J972
♦ K8		♦ 762
♣ K1063		♣ A87

	N	
W		E
	S	

N	E	S	W
P	1♥	P	1♠
P	2♦	P	3♥
P	4♥		end

Eは♥♦が良い5-5なので1♥でOPLして、あとで♦を2回ビッドする予定でビッドする。WはEの2♦のリビッドに直ぐ3♥のInvitationをビッドする。Wで2NTをビッドすることも考えられるが、3♥の方が良いと思います。

4♥/E OL: ♣A (Eが♦♥が5-4を示しているの、他にリードすべきスーツが無い)

この後、第2トリックで**Sは何をリードするべきか?** Sのハンドから♥Jと♠Kは勝てる可能性があると考えられ、若し、Nで1個勝てれば1ダウンの可能性はある。但し、Eは赤いスーツが5-5以上であることから、♣♣で3枚しかない。第2トリックでは**♠AをNに期待して♣7をリードすべきである!** Eが♣1♠2の時♠AがEにあれば♠の2枚目はダミーの♣Kで捨てられて、♠Kが勝てないので損はなく、♠AがNにある時、♠で2個ルーザーが出て4♣が1ダウンになる可能性がある(ビッドから♦A♠A共にNにあることは考えられない)。第2トリックでのリードスーツの選択が**メイクかダウンかを左右する**。尚、このハンドは3NT/Wなら3メイクは固いが、ビッドとしては4♥/Eが自然である。

N	E	S	W
P	1♥	P	1♠
P	2♦	P	2NT
P	3♦	P	4♥
			end

No. 6

♠ QJ6		♠ 92
♥ J75		♥ AKQ
♦ AJ982		♦ K107
♣ AQ		♣ K10964
♠ 3		♠ AK108754
♥ 10982		♥ 643
♦ 543		♦ Q6
♣ J7532		♣ 8

	N	
W	—	E
	S	

N	E	S	W	
	1NT	2♣	P	
2♦	P	2♠	P	
4♣	end			
(3♣	P	4♣	end)	

Eが1NTでOPLした時、Sは2♣のHamiltonOC(1スーツが長いことを示す)か2♠のOC(Natural)をする。Sの2♣にはNは2♦(単にリレー)をビッドし、Sの2♣に対しては3♠(4♣)にレイズする。Eの1♣のOPにはSは3♠のPreemptive OCをする。これに対して**良い♠サポートと2AあるNは4♣にレイズする(♠7と2Aの9個は確実に、あと1個は如何にかなりそうと楽観的に考えて)**。

4♣/S OL: ♥10 Eは♥KQAと勝ち、♠2を出してきた。♠を集めた後、如何にプレーするか? Eが1NTでOPLした場合は、♦K♣K共にEにある可能性高い。♦Kor♣Kのフィネスに賭けるか? 他の解決策はあるか? ♠A♠Qを勝った後、♦Aを勝ってから(重要)♠でハンドに戻り、残りの♠を勝つと、Eは**自動的に♦♣のスクイズにかかる**。Declarerの最後の2枚は♦Q♣8、ダミーは♣AQになり、Eは♦Kと♣Kを同時に守れなくなる。

N	E	S	W
	1♣	3♠	P
4♣	end		
(P)			

OL: ♣3 Declarerは♣Aで勝ち、♠を集めダミーから♣Qを出しハンドでラフした後、♦Kのフィネスは後でも可能なので♥3を出して負けに行く。Eに入り♥3個勝つが♣か♦を出さずしかなく安全に4メイクになる。

No. 7

♠ A6		♠ Q9842
♥ 97		♥ K104
♦ AJ103		♦ 752
♣ A9862		♣ K7
♠ K75	♠ N	♥ K104
♥ QJ832	W + E	♦ 752
♦ 98	S	♣ K7
♣ 1053		♠ J103
		♥ A65
		♦ KQ64
		♣ QJ4

N	E	S	W
		1♦	P
2♣	P	2NT	P
3NT	end		

N	E	S	W
		1♦	P
2♣	P	3♣	P
3♦	P	3♥	P
3NT	end		

Nの2♣レスポンス(Inverted Minor Raiseを使用している場合でも)にSは♠に不安があるが、2NTをビッドせざるをえない。♦が4枚であるが2♦をビッドすることもあり？ Nの2♣は♣は5枚以上と考えられるので、3♣にレイズも考えられるが……。3♣にレイズするとNが3♦をビッドするので、Sは3♥をビッド(♥にストッパーがある3NT Invitation)し、Nが3NTをビッドすることになる。

Nが2♦のInverted Raiseでレスポンスすればどうなるか？

3NT/S OL: ♥Q(♥10が無いので♥3のリードもあり得る) Declarerは♥3巡目までHold-upして(♥5-3に備えて)、♥Aで勝ち、♣Qを出して♣Kのフィネスを行う。これがEの♣Kに負けるが4メイクは固い(♠1♥1♦4♣4)。

3NT/N OL: ♠4→♠10→♠K→♠A (OLから♠のKQはEWに分かれていると推定)

♠4は4th bestと考えればEは4枚か5枚であるが4枚なら♠では3枚しか負けない。

5枚の時は♠Qか♠KはEにあるのでダミーの♠Jはストッパーになっている。

第2トリックでは♦Kでダミーに入り、上記と同様に♣Kのフィネスを行い、4メイクは固い。

No. 8

♠ 72		♠ QJ1096
♥ 9752		♥ AJ83
♦ J108		♦ 92
♣ Q942		♣ J5
♠ K3	♠ N	♥ AJ83
♥ KQ104	W X E	♦ 92
♦ AK753	S	♣ J5
♣ 103		♠ A854
		♥ 6
		♦ Q64
		♣ AK876

N	E	S	W
		1♦	
P	1♠	2♣	2♦
P	2♥	P	3♥
P	4♥(P)	end	

N	E	S	W
		1♦	
P	1♠	2♣	X
P	2♥	P	3♥
P	4♥(P)	end	

Wが1♦でオープンし、Eの1♠レスポンスにSが2♣のOCをする。

ここでWは何をビッドするか？ 2♦をビッドする(2♥にはhcp不足)

かダブルを掛けるか？ ここでのダブルはどんな意味か？ (左下)

ペナルティとは考えにくいので、♠に3枚あるか、ややhcpに余裕がある

♥4枚を示すネガティブダブルと考えるのが妥当。そこでEは2♥でテイ

クアウトし、4♥/Eになる。一方、Wが1NTでオープンした時は2♣の

Staymanを経由し、Wの2♥にEは2♠をビッドして♥4枚で♠5枚を示し

ても(ベア-で2♠の意味合いが異なる)、4♥/Wになる(右)。

4♥/E OL: ♣K(Nは♣9を出す) 続いて♣Aを勝ち、何を出すか？ ビッドとダミーのハンド

から、DeclarerのMinorは4枚しかなく、♥は4-4-4-1の可能性が高い。そこでSは消極的

なら♥6、積極的なら♣7を出す。♥6の時、Declarerが♥K♥Qを勝つと4-1の分かれなので

♠Kを出し♠Aに負に行くとSは2巡目に♠Aを勝ち、♠5を出す。Declarerはダミーの♥10でラフ

(重要)し、♥4を引いてハンドに戻り♥最後の♥を集めて、♠と♦を取れば4メイクは固い。

3トリック目にSが♣を続けた時はどうなるか？ ダミーでラフした後(ハンドから♦を捨てる)、♠Aを追い出す。Sは2巡目に勝ち、♠を出すのでダミーでハイラフ、♥Qを勝ち、♦A♦Kを勝って♦ラフでハンドに戻り、最後の♠をダミーでハイラフすれば4メイクする。後者は♠Aを追い出すまでに♥を2回集めると4メイクは難しい(安全にハンドに戻れない)。4♥/Wも上記と同様である。

No. 9

♠ J102		♠ AK53
♥ A		♥ KQ6
♦ KQ10762		♦ 5
♣ 865		♣ KQJ92
♠ 9	♠ N	♥ KQ6
♥ 109852	W — E	♦ 5
♦ AJ9843	S	♣ KQJ92
♣ 7		♠ Q8764
		♥ J743
		♦ —
		♣ A1043

N	E	S	W
P	1♣	P	1♥
P	1♠	P	2♥
P	4♥	end	

N	E	S	W
P	1♣	P	1♦
P	1♠	P	2♦
P	2NT	P	end

このハンドのWのビッドは難しい！ 1-5-6-1のアンバランス

ながら♥♦両ス-ツを示すにはhcp不足。

Eの1♣に1♦か1♥のレスポンスは良いとして、Eの1♠のリビッドに

Wでどうリビッドするのが良いか？ 1NT or 2♥ 2♦ ?

また、Nが2♦のOCをするとEがダブルを掛けてくる(普通♥3枚、♠4枚

を示唆している)。このハンドではペナルティパスせざるを得ない???

4♥/W OL: ♦K SはラフしないのでDeclarerが♦Aで勝つ。次に♥2を出す

Nから♥Aが飛び出すので4-1の分かれと推定される。ここでNが♦Lowを出してくればダミーで

ラフせずにSにラフさせる(♦Qならラフ)。この後、♣Aに負ければ、4メイクする。第3トリックに

♠が出された場合でも、♦を1回ラフし、♥でダミーにエントリーがある間に♣Aを追い出せば

4メイクする。2♦X/N OL: ♠K ♠A♠3と続けて、3巡目をWがラフ。♥をリターンし、♥Aで勝ったDeclarerは♦Kを出して来るとWは♦Aで勝ち、♥を出し、Declarerがラフするしないに拘わらず、2~3ダウンになる。

このハンドはEWで4♥をビッドすればメイクできるチャンスがあるので、損得は微妙な結果である。

No. 10

♠ 7642		♠ AKQ83
♥ KQ73		♥ 84
♦ K6		♦ 1073
♣ Q95		♣ KJ4
♠ 105		♠ 84
♥ 95		♥ 1073
♦ QJ842		♦ KJ4
♣ 10863		♣ KJ4
	♠ J9	
	♥ AJ1062	
	♦ A95	
	♣ A72	

N	E	S	W
	1♠	2♥	P
3♥	P	4♥	end
		(P)	

Eの1♠のOPに対して、Sは2♥のOCをする。これに対するWのビッドはペアーの約束で3♥と2♠のCue-bidがある。夫々どんな場合に3♥で止まるか4♥をビッドするかはペアーで決めておく必要がある。

4♥/S OL: ♠10 Eは♠QKと勝ち、♠Aを出してきた。Declarerはハンドの♥Jでラフし、♠を2巡集める。4メイクのカギは♣が2ルーザーになるか1ルーザーで済むかにかかっている。

N	E	S	W
	1♠	2♥	P
2♠	P	4♥	end
		(3♥)	

♣KがWに在れば良いが、ビッドからEにある可能性が高い…。① ♣KがWに在ることに賭けるのなら、♠Aを勝ち、ハンドからダミーに向かって♣2を出すプレーをする。② ♣KがEに在る可能性が高いと考える場合は、エンドプレー(スローイン)を考える。プレーは♠を集めた後、♦K♦Aを勝ち3巡目の♦をダミーでラフした後、4枚目の♠を出してEに勝たせる(ハンドから♣2を捨てる)。

Eは♣か♠しか出せなく4メイクになる。どちらのプレーを選択するかはDeclarerの♣Kの在処の

ゲスの問題。♣KがEに在れば、運が無く1ダウン仕方なしとあきらめる方法もあるが……。

No. 11

♠ AK95		♠ 1076
♥ —		♥ Q43
♦ K1095		♦ J63
♣ AKQ93		♣ 10764
♠ J3		♠ 1076
♥ AK876		♥ Q43
♦ AQ84		♦ J63
♣ J2		♣ 10764
	♠ Q842	
	♥ J10952	
	♦ 72	
	♣ 85	

N	E	S	W
			1♥
X	2♥	P	P
X	P	2♠	P(3♥)
4♠	end		
(3♠)			

Wの1♥のOPにNがテイクアウトダブルをかけ、Eは2♥にレイズする。これにはSはパスする。

Nの2回目のダブルにSが2♠のテイクアウトをした時に、Nは何をビッドするか？

3♠ or 4♠ ? Sは♦にある程度力がある(長さ or 絵札)と推定される(実際は違っていたが)ので、4♠をビッドする勇気があっても良い。

4♠/S OL: ♥K Declarerはダミーでラフする。♦AはWにあり、♠が3-2の分れとしても、ウイナーは♠4、♦1、♣3と♥ラフ1では4メイク出来ない。♥を2回ラフ出来るか、♣で4個勝てれば良いが、エントリー問題があり、工夫を要する。♠A♠Kを勝ち、♣A♠K♣Qと勝つ(ハンドから♥を捨てる)。♣の4巡目をハンドでラフする。次いで♦2をダミーの♦Kに向けて出し、Wが♦Aで勝ち♥を出して

出してくればダミーでラフ、♦K♣9を出せば4メイクは固い。若し、Wに♠が3枚あって♣の3巡目をラフされたとしても4メイクは固い。♠を♠A♠Kの2順しか集めないことが4メイクのポイントである。

No. 12

♠ 92		♠ 4
♥ A974		♥ KQ832
♦ AKJ4		♦ Q652
♣ AJ10		♣ KQ6
♠ J753		♠ 4
♥ J105		♥ KQ832
♦ 873		♦ Q652
♣ 974		♣ KQ6
	♠ AKQ1086	
	♥ 6	
	♦ 109	
	♣ 8532	

N	E	S	W
			P
1NT	P	2♥	P
2♠	P	4♠	end

Nの1NTに対してSは強い♠6枚の9hcpのハンドである。4♠は確実のようだがスラムはどうか？

スラムトライにはSにK1枚位不足と考える。

2♥(Jacoby TR.) or 4♥(Texas TR.) 経由で4♠に収めるのが順当と云える。

N	E	S	W
			P
1NT	P	4♥	P
4♠	end		

4♠/N OL: ♥K Declarerはハンドの♥Aで勝つ。♠が6枚勝てれば4♠は簡単にメイクするが、♠を集めると♠で1ルーザー生じることが判明する。♣で2ルーザー出る可能性があるの、♣Aがある早い段階で♦Qに負けても♦で3個勝てる体制を作るのが良い。

No. 13

♠ 8762	N	♠ KJ54
♥ AQJ54	W + E	♥ K10
♦ 93	S	♦ 106
♣ 53		♣ QJ876
♠ AQ		♠ 1093
♥ 9		♥ 87632
♦ KQ7542		♦ AJ8
♣ AK109		♣ 42

N	E	S	W
P	P	P	1♦
P	1♠	P	3♣
P	3NT	end	
(4♣	P	5♣
end)			

WのハンドはStrong 2オープンするには若干hcp不足であり、1♦でオープンするがリビッドで3♦をビッドするのでは不満なので、3♣へのジャンプシフトをする。これに対してEのビッドは3NTと4♣(5♣)の選択になる。Eは♣を選択する時は、最初パスしているので一気に5♣をビッドすべきかも知れない(4♣をKey Card Askingに使用している場合は別)。
3NT/E OL: ♥3 Nは♥Aで勝ち、♥5をリターンする。Declarerは♥Kで勝ち、♠4個♣5個勝てるので4メイクは固い。
5♣/W OL: ♠2 Declarerはハンドの♠Aで勝ち、♣を集めれば、♦Aと♥Aに負けるだけで5メイクは固い。

No. 14

♠ —	N	♠ 10632
♥ 98752	W X E	♥ Q103
♦ AKQJ5	S	♦ 10
♣ K107		♣ AQJ85
♠ AKJ954		♠ Q87
♥ KJ4		♥ A6
♦ 84		♦ 97632
♣ 82		♣ 943

N	E	S	W
	P	P	1♠
X	3♣	P	4♣
end			

Wの1♠にNでダブルが掛かった時、最初パスしているEのビッドは3♣(Invitation)が普通である。Majorにダブルが掛かった場合ここで2NTをビッドするConvention的なビッドもあります(左下: 2♠ 3♣(X) P 4♣)。ハンドの内容でリダブル、2♠、3♣、2NTを区別; 2NTは♠3枚で11-12cpか♠4枚で10-12hcpを示す) 何れにしても4♣までビッドすることになる。
なお、Nが2♣のMichaels Cue-bidのOC(♥とAny-one-Minorを示す)をした場合(右)でも4♣に到達しそうである。

N	E	S	W
	P	P	1♠
X	2NT	P	4♣

4♣/W OL: ♦K 続いて♦Qを出しダミーでラフさせる(他に良いスーツない)。Declarerは♠が2-1の分かれなら♣Kに負けても4メイクは固いと考えて、♠2を引きハンドから♠Aを出すとNがショウアウトし、♠Qのフィネスが必要になった。ここで♠Aでダミーに入り♠3を出して、ハンドから♠Jを出すプレーで4メイクは確実である。ただし、オーバートリックを狙うのなら、ハンドから♠2を出した時に♣Kのフィネスをするのが良い。リスクはフィネスが流れて、Sの♥が1枚で♥AがNにある時だけである。ペアー戦では試みるべきである。なお、Nが2♦のOCをした時は、4♣ビッドの後、Sが5♦のサクリフェイス・ビッドする可能性もある。♥が3-3の分かれなので1ダウンになる。但し、♥でDefence(W)入った時、♣を攻撃出来なければ5メイクになる。

No. 15

♠ Q106	N	♠ K75
♥ 875	W E	♥ AQJ
♦ 63	S	♦ 875
♣ AKJ107		♣ 9654
♠ 4		♠ AJ9832
♥ 64		♥ K10932
♦ AKJ10		♦ Q
♣ Q32		♣ 8

N	E	S	W
		1♠	2♦
3♦	P	4♣	P
P	P		
(5♦		
N	E	S	W
		1♠	2♦
3♦	P	3♣	P
P	end		
(P	4♦	4♣
			5♦

Sは10hcpながらMajor 6-5のハンドなので1♠でオープンする。これにWで2♦のOCが掛かるが、Nは3♦のキュービッドをして3-4♣/Sになる。但し、Eが何処かの段階で♦をサポートして5♦/Wになることも考えられる。Sでweak 2♣でOPするのはどうか? また、Sが最初パスするとWが1♦でOPし、競り合いになる。
4♣/S OL: ♦K Sから♦Qが落ちるがWは構わず♦Kを続ける。Declarerはハンドでラフ。4メイクには♠Kが捕まり、♥が2ルーザーに納まる必要がある。ダミーへのエントリーが♣で1回のみなので可なり難しい。そこで、♣8を出してダミーの♣Aに入り、♠Qを引き♠Kのフィネスをする。これが勝つので、♠10を引き、Eが♠Kを出さなければそのまま流す。次に、♥5を出すとEから♥Jが出るのでハンドから♥Kを出す。これがWの♥Aに負けても♥では2ルーザーしか出ないので4メイクは固い。一方、♣の2巡目の♠10にEで♠Kを被せた時は♥で3ルーザーが避けられず1ダウンになる。但し、最初の♠Qに♠Kを被せた時は、♠10がエントリーとなり、ダミーから♥が引けるので4メイクになる。Defenceのプレーは難しい!
実際のゲームでは4♣をビッドした15ペアーの中、4メイク 10、1ダウン 5であった。

以上